

東京江東ロータリークラブ

2024～2025年度 テーマ

ロータリーのマジック

RI 会長 ステファニー A. アーチェック
地区ガバナー 石川 彌八郎

ROTARY PRIDE

～再発見・新発見～
クラブ会長 大澤 栄一

今日の卓話

次回例会案内

No. **34**

第2940例会
2025年6月3日

第5回社会福祉
フェスティバル準備

五大奉仕委員長
退任挨拶

E-mail: koto.re@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例会報告

5/27 会員数 19 名中 11 名
出席率 1.11%
【訂正出席率】5/13 訂正なし



会長・幹事報告

※6月の予定

- 3日(火) 理事会・被選理事会・例会【卓話】☆プログラム委員会
- 5日(木) 地区青少年交換来日学生・派遣予定オリエンテーション【The bancyo ハウス】
- 7日(土) 第5回 社会福祉フェスティバル【ホテルイースト21 東京】
- 14日(土) 2024-25 年度 青少年交換来日学生帰国前報告会 来日学生・派遣予定学生合同歓送会【国立オリンピック記念青少年総合センター】



<委員会報告・その他>

【回覧】：なし

【配布物】：週報 NO.34

鈴木会員：決議審議委員会について

小野社会福祉フェスティバル実行委員長：社会福祉フェスティバルについて

次回例会は、6月10日(火)(屋例会)となっております。

※欠席される方は、例会1日前の12時までに、事務局までお知らせください。

ニコニコボックス



嶋村文雄パストガバナー・東京東江戸川 RC：
こんにちは、久しぶりに卓話をさせていただきます。宜しくお願いします。

大澤会長：嶋村パストガバナー、熱い卓話をよろしくお願いします！

堀幹事：嶋村様、今日はよろしくお願いします。

伊藤三千男君：嶋村文雄パストガバナー今日の卓話楽しみに待っておりました！

鈴木君：パストガバナー嶋村文雄様、卓話よろしくお願いします。

小嶋君：嶋村パストガバナー、宜しくお願い致します。

小野君：嶋村パストガバナー本日の卓話楽しみにしております。

大島君：嶋村さん、ありがとうございます。

大木君：嶋村様、卓話よろしくお願いします。

野村君：嶋村様、卓話宜しくお願い致します。

合計 40,000 円
累計 1,625,000 円



2025年3月のロータリーレート (1ドル150円)

事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト 21 東京内 TEL: 03(5683)5683 ●例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分
●事務局 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト 21 東京内 TEL: 03(5632)3777 FAX: 03(5632)3737



『国際奉仕の醍醐味』

2022-23 年度ガバナー
嶋村文男（東京東江戸川 RC）



僕は東京東江戸川ロータリークラブに 42 歳の時に、母校市川高校の同窓会で出会った茂手木克央先輩の紹介で入会しました。以来 19 年間、ロータリーで多くの事を学び、素晴らしい人との出会い、そして、意義ある奉仕活動を実践してきました。

入会して 1 年 4 ヶ月、たった一人のローターアクターと共に、91 歳の岩倉先生が環七の中央分離帯でゴミ拾いをする姿に、ロータリーの凄さを知り感激し、その事が自分の奉仕の心に火がついた瞬間となりました。

次の転機は入会 6 年目の時です。地区米山奨学委員会に 4 年間所属した事とインドにポリオ根絶のためのワクチン投与活動に 4 回参加したことです。米山委員会では、海外で活躍する米山学友の招聘・ホームカミング制度の担当者となり、特にモンゴル・新モンゴル学園の創立者であるジャヤガルバドラッハさんとの出会いは、僕のその後のロータリーライフに大きな影響を与える事になります。また、インドでの NID 活動では地区・クラブを超えた素晴らしいロータリアンと知り合い、クラブの若いメンバーやローターアクターと共に、インドの大地での国際奉仕活動の実践の場を経験することが出来、その後の他国での国際奉仕活動実施に対する自信にもつながりました。

2016 年クラブ会長の年度にお世話をしたミャンマーからの米山奨学生・モートゥザチョウさんの夢の一言

が、「ミャンマー小学校建設プロジェクト」として、クラブメンバーの夢となりました。地区補助金を活用して、1 年 8 ヶ月後の 2018 年 2 月 10 日にミャンマー・ティーテュー村小学校の感動の開校式を迎え、その後も二つの小学校を建設する事が出来ました。

その後も特にモンゴルとの交流は続き、2022 - 23 年にガバナーの時には、同期 3 地区のガバナーとグローバル補助金プロジェクトに関与し、モンゴル国立第一病院への医療機器支援事業を行いました。次にクラブ創立 55 周年記念事業として、2023 年 9 月にモンゴルの地方都市であるゾーンモド市の小学校に東京東江戸川 RAC と共に、本を寄贈しました。そして、そのことがクラブで初めてとなるグローバル補助金に繋がって行きます。本の寄贈式が終わり、トイレに行った際、そのトイレの劣悪な環境に驚き、子供たちに清潔なトイレを届けたいという強い思いに駆られ、水と衛生の分野での GG トイレプロジェクトが生まれるきっかけとなりました。私たちのインターナショナルパートナーは、地元のゾーンモド RC となり、翌年の 7 月に学校を再び訪問して、ゾーンモド RC との GG トイレプロジェクトへのトライが決まり、ロータリー財団へのグローバル補助金申請を行い、10 月に承認され、工事がスタート、2025 年 1 月に標準的で安全なトイレが完成されました。2 月にオンラインでの完成式典、5 月にはクラブメンバー他 12 名で、フムン小学校を訪問し、綺麗になったトイレを視察し、子供たちに歓迎されると同時に、ゾーンモド RC メンバーと、GG の完成を祝いました。

クラブで初めてとなる今回の GG へのトライし完遂出来た事で、私達は多くの事を学び、モンゴルのロータリアンとの交流も経験して、メンバー自身が、【People of Action 世界を変える行動人】を、体感出来た事が、僕にとっては一番嬉しい事です。

これからもガバナー信条のひとつである『Reach Out for World Peace 世界の平和のために手を差しのべよう』を、実践していきたいと思ひます。

卓話の機会をいただき、ありがとうございました。